

関連イベント

WRO Japan2008決勝大会
2008年 8月 31日(日)
パシフィコ横浜Cホール
<http://www.wroj.org/2008/>

科学技術における
国際ロボット教育シンポジウム
2008年10月31日(金)
かながわ労働プラザ

WRO2008国際大会
2008年11月1日(土)、2日(日)
パシフィコ横浜Aホール
<http://www.wroboto.org/>

小中高校生によるロボットを活用した科学
技術学習活動と、教員指導者の支援活動
を推進を目的としたシンポジウムです。
このシンポジウムでは、小中高校の先生方
による事例発表、ロボットワークショップ、
交流会を開催します。
この機会を是非、ご活用ください。

基調講演

様々な産業に広がるロボット工学
～ 最先端ロボットの開発現場 ～
株式会社ゼットエムビー
技術戦略室 室長 坂井亮介

ロボット技術は、自動車産業や家電業界、
宇宙産業など様々な分野に広がっている。
miuro、nuvo等の最先端ロボットの事例を
紹介するとともに、将来求められるエンジ
ニア像について企業の立場から解説する。

<http://www.wroj.org/2008/symposium/symposium.html>



科学技術における ロボット教育シンポジウム

1st Symposium on Robotics in Science and Technology Education

ワークショップA ロボット計測・制御の導入

レゴ・マインドストームを利用した授業や
体験教室への導入に向けた、センサ、
モーターを使ったロボットプログラム制御
の基礎講座

ワークショップB WRO競技への技術要素対策

WROレギュラーカテゴリーで必要とされ
るメカ、制御の技術対策講座。競技対策
へのポイントとなるワークショップ

交流会

シンポジウム終了後、交流会を開催いたします。
この機会に、是非ご参加お待ちしております。

会場：横浜元町中華街「順海閣酒家」2階
時間：17:00～19:00
参加費：4,500円(コース料理、飲み放題つき)

開催日

2008年7月31日(木)

会場

横浜市開港記念会館

内容：ロボットを活用した教育カリキュラム・
体制・手法など、各教育現場における
教育実践内容発表、
基調講演、
ワークショップ。

出版：論文集(書籍、CD)

参加費：一般 3,000円(申込方法は裏面参照)
学生 1,500円

主催：WRO2008横浜大会組織委員会 / 共催：NPO法人WRO Japan wro_madoguchi@wroboto.org TEL:050-3385-7831 FAX:03-6214-2691

後援：文部科学省、経済産業省、神奈川県、神奈川県教育委員会、横浜市、横浜市教育委員会、横浜商工会議所、(社)全国高等学校文化連盟、
神奈川県高等学校文化連盟、(社)全国工業高等学校長会、(財)産業教育振興中央会、(社)日本ユネスコ協会連盟、(社)日本ロボット学会、(社)電気学会、
(社)日本ロボット工業会、日本産業技術教育学会、(社)日本機械学会、(社)情報処理学会、NPO法人組込みソフトウェア者・技術者育成研究会(SESSAME)、
埼玉大学、横浜国立大学、玉川大学・玉川学園、(株)オーム社ロボコンマガジン、(株)高校生新聞社 他

特別協力：財団法人日本科学技術振興財団、神奈川工科大学、レゴエデュケーション、株式会社アフレル
協賛

科学技術におけるロボット教育シンポジウム 参加申し込みフォーム

下記のフォームに入力し、FAXまたはWEBより送ってください。
確認後、事務局より参加費の入金方法を
メールにてご案内致します。
(振込み手数料はご負担ください)
入金を確認しましたら、参加票をメールにて送付いたしますので、
当日お持ちください。

1	お名前	
2	所属(学校名or企業名)	
		一般 学生(大学、専門学校)
3	電話番号	
4	メールアドレス	
5	参加するワークショップ	A.ロボット計測制御の導入
		B.WRO競技への技術要素対策
6	交流会(¥ 4,500)	参加する
		参加しない

5, 6はどちらかにチェックを入れてください。

WEBよりお申込の方はこちら

<http://www.wroj.org/2008/symposium/gaiyo.html>

FAXよりお申し込みの方はこちら

03-6214-2691

主催: WRO2008横浜大会組織委員会 共催: NPO法人WRO Japan

お問い合わせ先

TEL: 050-3385-7831 担当(株)アフレル内 菅野・江藤